

平成27年度上期「上淀白鳳の丘展示館」モニタリング評価表 [平成28年1月]

施設名	上淀白鳳の丘展示館	
施設所管課	淀江支所よどえまちづくり推進室	
指定管理者名	団体名	株式会社 白鳳
	所在地	米子市淀江町福岡1548-1
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日	
選定方法	非公募	
施設の設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する	
主な実施事業	上淀白鳳の丘展示館の運営	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	聞き取り調査
(2)職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	聞き取り調査
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	資料及び聞き取り調査
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	B	資料確認
(2)利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	資料及び聞き取り調査
3 保守点検並びに清掃等の業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料確認
(2)清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料及び立ち入り調査
(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料及び立ち入り調査
(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	資料及び立ち入り調査
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	B	資料及び台帳確認
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	聞き取り調査
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	聞き取り調査
II サービスの質の評価 (25点)			

1	利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	B	資料及び聞き取り調査
2	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	B	立ち入り及び聞き取り調査
3	運營業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか。 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	B	立ち入り及び聞き取り調査
4	自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	B	資料及び聞き取り調査
5	施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	資料及び聞き取り調査

Ⅲ サービスの安定性の評価（15点）

1	事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2	B	資料確認
2	経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※3	B	資料確認
3	団体等の経営状況（年度ごと）	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4		

<p>【総評（所管課評価）】</p> <p>企画展や史跡活用イベントの開催など、集客、サポーターの確保に努めている。</p>	<p>合計点 57点/95点 ×100=60点 平均点 3点</p>
--	--

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A（優良）＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（5点）

B（良好）＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（3点）

C（課題含）＝協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（1点）

D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（0点）

※特記事項欄は評価を行った確認方法（例：立入調査、台帳確認、資料等確認）と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

※1 利用状況

項目	本年度〔平成27年4～9月〕 A	前年度〔平成26年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
開館日数	157	157	0、100.0 (%)	
施設利用者数	2,365	2,429	-64、97.4 (%)	
施設稼働率	100.0	100.0	0.0、100.0 (%)	
事業開催数	88	143	-55、61.5 (%)	史跡案内希望による

※2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔平成27年4～9月〕 A	前年度〔平成26年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
利用料収入	341,334	425,815	-84,481、80.2 (%)	
指定管理料	4,167,592	4,166,667	925、100.0 (%)	
自主事業収入	77,960	74,084	3,876、105.2 (%)	
事業雑収入	57	178	-121、32.0 (%)	利息収入
			、 (%)	
			、 (%)	
			、 (%)	
合計	4,586,943	4,666,744		

(2) 支出

項目	本年度〔平成27年4～9月〕 A	前年度〔平成26年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	対比が±20%を超える場合は増減理由を記載
人件費	3,216,418	3,193,120	23,298、100.7 (%)	
消耗品費	92,110	141,301	-49,191、65.2 (%)	在庫・購入時期による
光熱水費	486,177	444,692	41,485、109.3 (%)	
印刷費	128,000	145,661	-17,661、87.9 (%)	
広告宣伝費	62,874	38,059	24,815、165.2 (%)	企画展広報の実施
業務委託費	165,000	196,797	-31,797、83.8 (%)	
その他	61,049	77,908	-16,859、78.4 (%)	通信費・送料の減
合計	4,211,628	4,237,538		

※3 経営状況分析指標

項目	本年度〔平成27年4～9月〕 A	前年度〔平成26年4～9月〕 B	対比 A-B、A/B	備考
①事業収支	375,315	429,206	-53,891、87.4 (%)	
②利用料金比率	0.074	0.091	-0.017、81.3 (%)	
③人件費比率	0.764	0.754	0.010、101.3 (%)	
④外部委託費比率	0.039	0.046	-0.007、84.8 (%)	
⑤利用者当たり管理コスト	1,780.8	1,744.6	36.2、102.1 (%)	
⑥利用者当たり自治体負担コスト	1,762.2	1,715.4	46.8、102.7 (%)	

①事業収支：(収入－支出)

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていようか確認する。赤字の場合は管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：(利用料金収入/収入)

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：(人件費/支出)

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、逆に費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：(外部委託費合計/支出)

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：(支出/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：(指定管理料/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし

6 利用者アンケートの結果

特になし